

(特非) 地域再生機構

岐阜県内における実践を踏まえた 自然エネルギー学校(小水力発電)の開催

イベントの 延べ参加者数	76人
助成活動がメディア に掲載された回数	3回
活動の全体目標 に対する達成度	40%



設置した小水力発電設備①

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 岐阜県内の2地域において、小水力発電(事業)の取組みが開始された。また、活動フィールドにおいて、講座受講生が、出力100Wの小水力発電設備を設置した。
- 工夫** 地域住民、地元地域団体、行政と連携した地域に根ざした活動運営。

課題

岐阜県内における、地域に根ざした小水力発電の主体者・担い手の不足と、それによる小水力発電普及の停滞

活動内容

岐阜県の中山間地をフィールドとして、再生可能エネルギーの一つである小水力発電の基礎、導入手法を学ぶ基礎編講座、実践編講座を開催する。基礎編講座では、小水力発電の意義や役割、可能性調査手法などを知ることで、地域に眠る水資源の活用の可能性について学ぶ。

実践編講座では、自分たちで設計・製作・設備設置をした小水力発電設備導入を実践し、より実践的な小水力発電の担い手を育てる。



設置した小水力発電設備②

今後の課題

- ・自然エネルギー学校のさらなる展開。
- ・地域住民が主体となった、事業性のある小水力発電普及に向けた取組み。